



西 便 制 そ びよん じえ

(広報 西支部)発行 : 民団西支部 団長 朴喆鐘
733-0023 広島市西区都町21番6号
☎292-7356 FAX 292-7388
e-mail mindan-nisi@hi.snjoy.ne.jp
<http://www.mindannishi.org>

西支部機関紙「西便制」その意味



民団西支部機関紙「西便制」が2005年8月に創刊されすでに17年がたちました。支部単位での独自の機関紙発刊は当時としては珍しく画期的でした。当時団長をされた盧在洙さんの発案で発刊に到りその名前は「西便制」と付けられました。

パンソリ教室の講師をしている私としては非常に嬉しくグッアイディアだと思いました。当時としてはペヨンジュン主演のドラマ「冬のソナタ」が大ブレイクし韓流の嵐が吹き荒れた直後でした。そのことにより韓国のイメージが変わりキムチを始め激辛ブームがおこりました。しかし「冬のソナタ」はお涙ちょうだいの現代風恋物語で韓国の味と雰囲気は物足らなかったのです。そこへ映画「ソピョンジェ」が登場したのです。映画「ソピョンジェ」は韓国伝来の昌劇(歌と語りの劇)パンソリを背景に伝統を引き継ごうとするソリックン(歌手)の血の出るような努力と人間関係の憎愛が繰り広げられていました。そこには韓国特有の「ハン」が必められていました。打たれても打たれても屈せず望みを捨てない「ハン」の心がありました。その映画の題目が機関紙の名前になったのです。

パンソリは歌と語りに振りを加えた1人オペラのようなものです。それは畳1枚の空間があればどこでも公演が吹き扇子1枚あれば演技が出来ます。

そのあらすじは日常の喜怒哀楽と崇高な道徳の教えを表現しています。その流派の一つが「西便制」なの

です。もう一つの流派が「東便制」それはテンポが早く力強い男性的な流派で「西便制」はテンポはゆっくりで女性のおたけびのような声を出す流派です。パンソリはその文化的価値が評価され2003年にユネスコ文化遺産に登録されました。

昔は同じ字が3回繰り返せば縁起が良いといわれました。西日本の広島、広島の西支部そして



西支部の機関紙「西便制」西の便りを発信するという意味でもすごく良い名前です。

1日の仕事が終わってふっと夕暮れの黄昏を見つめることがあります。その時は身体がいやされ疲れが取れます。そして今日も無事に終わり明日もがんばろーとなるのです。

黄昏は一日の終わりなのですが神様、仏様にとっては始まりなのです。あの世とこの世は昼と夜、東と西は真逆なのです。だから別の意味で西の方角は縁起が良いのです。中国の西遊記に出て来る極楽浄土の天じくも西の方角にあるのです。又、二と四の語呂合わせも来広がりハになります。西支部の機関紙「西便制」は本当によく付けたと思います。今日まで途切れなく「西便制」を発刊出来たのは団員、読者の皆さんの支援が有り担当役員の献身的な努力があったゆえだと思えます。私も愛読者1人としてこれからも「西便制」を応援して行きたいと思えます。

監察委員長 柳憐岡

広島県 韓国将学会 将学生募集

1. 資格 : 短期大学、大学、大学院及び専門学校に在学中の在日韓国人(団員家族)
 2. 募集人員 : 5名
 3. 募集期間 : 2022年 5月 6日~5月 31日
 4. 奨学金額 : 年額20万円(返済義務なし)
- ◆その他高校生奨学金もあります。 詳しい内容は西支部へ問い合わせください。
TEL (082) 292-7356



広島総領事を訪ねて



昨年6月に総領事として広島に来られ、西支部に9月24日に来られました。その時の総領事の暖かな人柄がとてもすばらしく、ぜひインタビューをしたいと思いこの機会を持ちました。

1. 広島に赴任しての印象と感想

まず広島に来ての印象と感じた事をお話します。

広島はけっこう便利で住みやすく心暖る街だと思います。

何本もの川が流れて沢山の橋が架かりその橋には各々の特徴的な名前が付けられているので面白く街全体が清潔感にあふれています。

山もあり、海も有り、そして適度に平野もあり自然のバランスが総合的によくとれている感じがします。

市内を走る路面電車は、その車種が多種多様で、なにか古風でのどかさを感じさせてくれます。

東京、大阪そして名古屋のような大都市に比べて中規模の地方都なのですが、街としての全ての機能インフラが整っています。世界的にみても地方都市独自で夏季アジア大会を開催したのですがそれは稀なことで私は大変驚きました。

これは広島の人に聞いた話なのですが、熊、鹿、猿、猪の四種類の動物が山に居るのが広島だそうです。それは自然豊かな証拠だと思ひ合点がつきました。

広島に来る前に書籍、写真、パンフレット、そしてインターネットなどで、日本と広島に関して勉強をしたのですが、その美しさにビックリしました。特に宮島の鳥居はすごく美しかったのです。

どうしてあんなに美しい建造物が海の上に立っているのかと思えば不思議な驚きを感じさせられました。

広島に赴任して行って見たのですが工事中で見ることが出来ずガッカリしました。秋には完成するそうですから是非行って見たいものです。

2. 広島のお食べ物



広島のお寿司、刺身、とりわけ鯛が美味しいです。

日本は海が近いせいか鯛が沢山とれるのですが愛媛、高知、遠くの熊本までも鯛がとれるのですが韓国ではあまりとれません。非常にめずらしく高価です。しかし広島のお鯛は地物、養殖をとわずとても美味しく値段もとても安いです。

お好み焼きもとても美味しいですね。戦後貧しかったせいかアメリカの援助物資の一つのお好み焼きが沢山の持ちこまれましたがそれゆえにお好み焼きが頻りに食べられるようになりました。



お好み焼きの歴史はまた浅いと思いますが…

小麦粉の文化として東京のモンジャ焼き、大阪のお好み焼きも有りますが広島のお好み焼きが元祖、本物だと思います。

一品料理の地位の一つとしてそれ専用のソースがあるか否かですが、広島のお好み焼きには、チャントしたソースが有ります。

オタフクソースの博物館へ行って見たのですがお好み焼きの歴史とその製造過程の説明を聞きました。広島のお好み焼きソースは甘辛くてこってりしていますが他には無い独特な風味があります。

大阪には路地裏での庶民のお好み焼き屋はそんなにありません。広島にお好み焼き屋が多い

のにビックリしました。領事館の裏にも

1軒あるのですがとても美味しかったです。

普通の主婦、アジュンマが気軽に営でいました。このように専用のソース

が有り庶民レベルでの店が沢山有る

ということはやはり広島がお好み焼きの

元祖、本物だと思いました。



カープファンものすごいですね。

赤いTシャツを着たファン、家族

連れをよく見かけるのですがその熱気は他には無いものを感じさせられます。

それは何にがそうしているのかは解りません。

広島に来てから韓国料理が恋しいとは思いません。

広島には韓国料理店も多く不自由はありません。

私の趣味は山登りです。広島に配属された当初単身生活のせいか山はしょっちゅう登りました。すでにアッチコッチ登りました。家内が来てからは登っていません。用事が出来て家内が韓国へ行けば山に登ることは出来ますがいつになる事やら…。

今までの海外勤務でのエピソードは色々ありますが外交活動なのでここでは話せません。

3. 日本勤務への希望



私は日本勤務の希望は常々もっていました。

今まで中国勤務がほとんどでしたので中国語は少々

できますが日本語はまだ

です。聞き取りと喋るのは

少しできるようになりましたが漢字はむずかしくて

まだまだです。今猛勉強中です。

4. 外交官になる動機

私は中学生の頃外交官になりたいと思いました。

当時韓国はまだ貧しく一般の人は外国旅行はできませんでした。だから外国勤務が夢だったのです。

次のページへ続く

作文にもそう書きました。しかし何故か経営学部へ進んでしまいましたが、まもなくこの道を進むべきか迷い悩みました。

ちょうどその頃兵役に行くことになりました。

兵役では前者と後者がダブルことがあったのですが前者のある人と一緒に生活することになりました。

彼は除隊後、外交官になるというのです、彼は外交官試験の本、外国語の本、外国事情の本を持っていました。除隊後彼は外交官になりました。

そんな出会いがあり私はハッキリと外交官になることを決意しました。それから猛勉強を始めました。そしてついに外交官試験に受かり夢がかなったのです。

5. 民団に対して感じた事

私は広島に来て始めて民団と直に接することが出来ました。民団は、永い歴史があり日本全国に本部、支部が整っています。しっかりした組織です。苦しいなかでもそれなりにガンバリ活動しています。民団西支部は独自の会館ビルを持ち運営しているというので以前から一度行って見たかったのです。

立派な建物に驚きました。又手造りの料理と心のこもった暖かいもてなしに感銘を受けました。

私は民団の活動に理解を示して、できるだけ支援をしたいと思います。先だって西支部会館のコロナ消毒をさせていただきました。又今年の秋には韓国の芸術団を呼び韓国芸術公演の場を設けたいと思います。今までもけっこう人気があったそうですがその折には多くの人が鑑賞できるよう協力、アピールをお願い申し上げます。

インタビューを終えて

最初1時間の予定が2時間に及ぶ長丁場になりました。総領事は原稿なしで1時間半熱くタップリ話されました。

実直で真面目な人柄でした。これからももっと領事館の活動を理解し積極的に参加しようと思いました。

長い時間インタビューにご協力ありがとうございました。

副議長 裴學泰 監察委員 李末子
事務部長 崔栄順 事務副部長 崔明姬



全館消毒 (3月10日)

コロナの感染が収まる気配もなく心配されるなか3月10日に総領事館より2名の職員の方が来られて西支部会館を消毒して頂きました!!とても有り難く思いましたし、消毒された事で気持ちが良かったです。引き続き感染対策をしながら業務に勤めたいと思います。



還暦前の留学ー祖国生活、始まりから



今から10年前、娘が高校を外国に行きたいと言いだした。私は、日本の学校の中でも、公立でいい学校あるよと、東京、神戸の2校を選び見学に行ったが、娘の心には、ここにあらずであった。

アメリカか、韓国という話になった。15歳の娘をアメリカへ出すのは、どうしても気が進まない、危険だし経費も高いし、あれやこれや悪い事ばかり想像してしまう。では韓国となれば話は違う。

私も一緒に語学堂入りして、韓国語が話せない劣等感を克服して、祖国をどっぷり楽しもうではないかと韓国行きを薦めた。文化院長の紹介で、特殊な、私立の音楽芸術高校を見て回り、入試試験の時、全く話せない娘は、1年は語学勉強しての入学となった。そこで韓国政府が後援している語学、歴史文化等学ぶ公州大学の語学堂へ母子共に8ヶ月の寄宿舍生活となった。米国、南米、ロシア、

ウズベキスタン、カザフスタン、中国、ヨーロッパからと在外同胞の子弟が一同に生活を共にした。

還暦を前に18歳位の子供達と机を並べクラブ活動もする。私は、テコンドウ部と、チャンゴ部だ、42歳から初めた空手15年続けていたから。

面白いのは、学芸会まであり、クラスごとの創作とクラブ活動の成果を見せる。テコンドウは、見せ場が多く、見る方も面白い。若い娘が、男達に悪さされる所、おばさんがエイヤーと蹴り倒すカッコウイイ場面を作ってくれたりして、出番がありましたわ。そしてサムルノリ演奏、年長者という事でいつも中央！クラス発表は、さすが若者、ダンスショウ、一緒に舞台上で踊る。振り付けは、大阪から来てたイケイケのオシャレさん、私も学生時代は、ディスコで踊ったもんですわ。広島に裏面に続く)

(3面から続く) 居るとエエワと言って断る所だが、今は学生の気分、何でも挑戦できませ。

楽しいのは、それだけでなく三度の食事、とても美味しかった。レシピが欲しい位。問題は、晩酌できない事、京都から参加の夫人と友達になり、パムマッコリ(公州名産で栗で作られている、当時1本 750ml 150円位だった)を食後に近くの便利店で買い、あれやこれや一杯やりながら話す。味は、ソウルマッコリのようなあっさりではなく、コッテリとコクのある代物だ。ビルの無いならかな丘陵が眼前に広がる寄宿舍の庭で月が顔を出す頃、街明かりの代わりに十字架が、そこかしこ光り輝く。今思うとなんと素敵な充実した時間だったか、朝から午後3時まで韓国語授業、宿題もあり、テストもあり、放課後クラブ活動、夕食後は、お月さんの下で友と語らう。



公州は、百済の古都で遺跡が市内中心部に集まっているから観光にお薦め。武寧王陵、副葬品は一見の価値あり、特に国宝百済金銅大香炉は神秘的で心奪われる。形が独特で、龍に支えられた蓮の蕾のような丸い蓋物が山水の景色に人物、美しい音を奏でる薬師や動物たちが彫られ、仏教要素満載で、その卵型の蓋の上に翼を大きく広げた鳳凰が乗っている。何とも気品ある逸品である。

また直ぐ近くに公山城もあり散歩しながら古代に気持ちを馳せてみればいい。ここは、ユネスコ世界遺産でもある。ソウルからバスで約2時間忠清南道公州は、これだけでない、まだまだ面白い。

朝鮮王朝を震わせた預言書「鄭鑑録」に李氏王朝が滅び南の島からやってきた真人それは鄭氏で、鶏龍山のふもとに新たな王朝を開くと書かれていた。

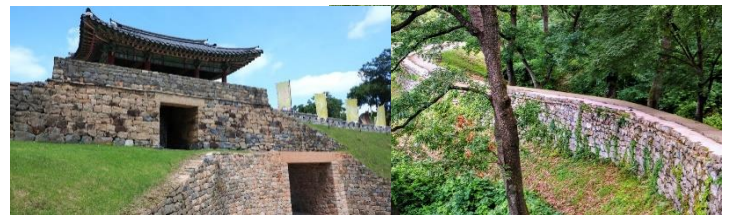
その鶏龍山が公州にあるのだ。素敵なおとろががあると先生が車で連れて行ってくれた。そこが、予言の地と知らなかったが、後で歴史を知り、ああ、そういうことか、民間信仰(シャーマニズム、巫俗)の聖地だったのか、なるほどと感心できた。街中

にも不思議に白と赤の旗を掲げ、卍のマークがある家が沢山あった。そこには巫堂(ムーダン)がいるのだ。人間関係、病、家族の事何でも相談できる。憑依して死んだ人とまた会えたりもするかもしれない。天地人三才の気の流れと過去の歴史を感じざるを得ない場所である。寄宿舍から歩いて20分位に大きな川(錦江)がある、李明博大統領時代に川の中に歩道や健康器具が設置されていた。韓国中、どこの川も山も見事に整備されていた。

公州のそこは、錦江新官公園となっており丁度9月末から10月3日迄の百済祭り遭遇した。何とイベントは、当時いち早くプロジェクションマッピングを使っての壮大華麗な舞台演出であった。

チベットから中国等国際色満載の物から美味しい韓国伝統料理まで楽しめた。そこである老人が私に声を掛けてきた。どうしても話したいと! 拙い韓国語と漢字を書き並べての会話、その人は映画関係者であり、明日時間があれば一緒に行かないかと誘われた、それは開天節であったと確信する。

その時は解らずに面白そうなので参加したが、どこの山か不明だが頂上付近で大きな木と碑石の前で、真っ白な韓服を正式に着た20人位の男性が祭祀を行っていた。朗々と読み上げの声、それに応じて捧げものと挨拶が続いていた。独特な世界であった。すれ違い様で誘われたこの祭祀は、忘れられない記憶である。天孫の檀君が古朝鮮を開き、その始祖となつたとされる。毎年、有志がそこで開天節を行ってるのだろう、よくも誘ってくれたものだ、感謝! 一期一会の不思議であった。



今考えるに、もっと歴史にちゃんと向き合っ東アジアと朝鮮半島を学んでいたら、どんなに有意義な韓国生活であつたらうか、しかし、神は沢山の不思議な巡り合わせを準備してくれていた。

朴曜子

メリィホスピタル・メリィデイズ

病院併設型の施設。

見学会
ご入居相談
随時受付中



明るく心地よい居室空間



メリィ・メディカルフィットネス



高麗カフェ&美膳料理

お問合せ **0120-468-800**

広島市安佐南区大塚西3-1-20 ☎082-849-2303

医療法人社団 八千代会/メリィハウスグループ 理事長 姜 仁秀

